



殴る、蹴るなど身体への暴力だけではなく、相手を自分の思いどおりに支配しようとする次のような態度や行動がデートDVです。そして、複雑に絡み合っている場合もあります。

精神的暴力

- ・怒鳴る
- ・馬鹿にする、無視する
- ・メールをチェックする
- ・服装や髪型を強制する
- ・行動を監視・制限する
- ・「別れるなら家族に危害を加える」と言って脅すなど

身体的暴力

- ・殴る、蹴る
- ・突き飛ばす
- ・髪の毛を引っ張る
- ・押さえつける
- ・物を投げつける など



これらの暴力が複雑に絡み合って深刻な事態を引き起こします。

経済的暴力

- ・お金をせびる
- ・貸したお金を返さない
- ・デートの時にいつもお金を払わせる
- ・借金を強要する など

性的暴力

- ・無理やり身体を触る
- ・裸の写真を撮る
- ・避妊に協力をしない
- ・アダルトビデオを無理矢理みせる など



【相談窓口】

あなたや、あなたの友達が交際相手との関係で悩んでいる時には、いろいろな相談窓口があります。

● 山口県男女共同参画相談センター
083-901-1122
DVホットライン緊急用 ☎0120-238122
やまぐち性暴力相談ダイヤルあさがお(24時間365日対応)
083-902-0889

● 山口地方法務局 女性の人権ホットライン
0570-070-810

● NPO法人山口女性サポートネットワーク
0836-37-5611

各市町の配偶者暴力相談窓口等でも相談を受け付けています。

身の危険を感じる時は、迷わず警察に相談しましょう。

● 緊急時は、**110番** または **最寄りの警察署へ**

● レディース・サポート 110
☎0120-378387
または携帯電話から **083-932-7830**

大切にしよう あなたとわたし
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a12800/soudan/top.html>
発行 山口県環境生活部男女共同参画課
083-933-2630



大切にしよう
あなたとわたし

知っちゃう?
デートDV



山口県



デートDVチェック

デートDVを受けていませんか? していませんか?
次のチェックリストで、二人の関係を考えてみましょう。

デートDVを受けていませんか?

- 「バカ」とか「ブサイク」など、傷つく言い方をされる。
- スマホをチェックされ、異性の友達や同僚等のアドレスを消させられたり、メールが頻繁に届けられる。
- あなたが仕事や飲み会等で会えない時、「自分を最優先にしない」と言って激怒される。
- デートの費用をいつも出させられる。
- 嫌な写真を撮られ、「別れるなら写真を公表する」と言われる。
- 「将来結婚するから」などと言われ、キスやセックスを強要される。
- 機嫌が悪いと殴られたり、蹴られたり、平手で打たれる。

デートDVをしていませんか?

- むかつくと大声で怒鳴ったり、物を壊したりする。
- 相手が自分の言うことを聞かず、仕事や友達等のことを優先するとキレる。
- 相手の行く先や服装など、いつもチェックする。
- デートの費用をいつも相手に出させたり、クレジットカードを作らせたりする。
- 自分を好きなら、多少疲れていても身体を許してくれると思う。
- 面倒な時には避妊に協力しないこともある。
- 相手を殴ったり、蹴ったり、髪を引っ張ったりする。

デートDVは身近にあります

20歳代から40歳代の女性では、約4人に1人がデートDVの被害を受けています。また、男性の被害者もいます。
(平成29年度 内閣府調査)

デートDVって？

DV(ドメスティック・バイオレンス)は、配偶者やパートナーなど親しい間柄で起こる暴力のことです。中でも、交際中の男女間で起こる暴力は「デートDV」と呼ばれています。

「女性は男性に黙って従うもの」といった『男らしさ』『女らしさ』についての固定観念が背景の一つとして考えられます。

**暴力は、相手の心や身体を深く傷つけます。
暴力による支配や束縛は、決して愛情ではありません。**

どんな場合でも、誰に対しても、暴力は決して許されるものではありません。

また、「結婚したり、子どもができたなら暴力が治まる」ということもあります。

デートDVを受けるとどうなる？

- 異性が怖くなる
- 心身の健康を損ない、元気がなくなる
- 望まない妊娠・中絶や性感染症になる
- 自信が無くなり、自分で決められなくなる
- 仕事や学校が続けられなくなる

どうして別れられないの？

● 暴力そのものが与える影響

- ・ 別れたら、もっとひどいことをされるかも知れない。
- ・ 私が怒らせたから、暴力を振るわれても仕方ない。
- ・ 別れたら死ぬとか、家族に暴力を振るうと脅されている。
- ・ どうせ誰も分かってくれない。助けてくれない。

● 恋愛感情が与える影響

- ・ せっかく付き合えるようになったし、好きだから我慢するのは当たり前。相手と結婚したいから離れたくない。
- ・ 相手の言いなりでいい。相手に嫌われたくない。
- ・ 私のことを、この人しか理解してくれないし、結婚すれば、あるいは子どもができたなら、変わるかも。



交際相手と素敵な関係をつくるために

1

暴力を許さない

どんな事情があっても、暴力は決して許されません。



2

自分のことを大切にする

自分の気持ちや身体のことを大切にする気持ちを持ちましょう。嫌なことは、はっきりと「NO」と相手に伝えましょう。

3

相手のことも大切にする

自分の考えを相手に押しつけず、互いの違いを認め、相手を大切にしましょう。



あなたや友達が悩んでいたなら

● あなたがデートDVを受けていたら

- ・ 一人で解決しようとしなくて、あなたが相談しやすい人に相談しましょう。
- ・ でもその時は、相談したことを交際相手に知られないように気をつけましょう。
- ・ 別れ話をする時は、暴力がひどくなることもあるので、一人で会わずに、誰かに傍にいてもらいましょう。

● 友達が悩んでいたなら

- ・ まずは、「何か困っていることはない？」などと、その友達に声を掛けてみましょう。
- ・ そして、友達を批判せずに、話を最後まで聞いてあげましょう。
- ・ 「愛されているからだよ」、「あなたが我慢をすれば、何とかなるんじゃない」など、友達をさらに我慢させるようなことは言わないように気をつけましょう。



もし、あなたや友達が、デートDVに悩んでいる場合は、専門の相談機関があります。(秘密は厳守します)